

ぼくたち子ども 広報員が調査!!

ごみについて かんがえよう

No.1
No.2

子ども市政ニュースは、市長と子どもたちの対談の中で、子ども向けの市政ニュースも作ってほしいという意見から実現したものです。このたび、「私たちの出したごみはどうなるの？」をテーマに、市内の小学5・6年生を「子ども広報員」として公募し、4人が選ばれました。子ども広報員は、2日間にわたって、もやすごみとペットボトルの行方について取材し、ごみ減量の必要性について学びました。問合せは広報課(0798・35・3400)へ。

浜臨小学校5年 小田ゆき奈さん
甲陽園小学校5年 園田珠々さん
鳴尾北小学校5年 末田信希くん
広田小学校6年 高見名都さん

1日目 - もやすごみを追跡

収集体験・見学

ごみステーションのごみは、職員さんのチームプレイで早く収集されます。パッカー車は、1台に2トンのごみを積むことができます。

収集するときは、袋が破れて中身が出ないように縛っている所をつんだって。収集する人が作業しやすいようにきちんと縛って出さないとね!

Q. ネットは何のため?
ネットは、カラスや猫が生ごみを荒らさないように、市民の皆さんの協力がかげられています。生ごみは、しっかり水を切って、においがしないようにして出してください。また、缶詰の空き缶は、きれいに洗って出しましょう。においがすると猫が寄ってきます。

美化企画課 藤原さん

西部総合処理センターを見学

市内で収集されたもやすごみは、西部総合処理センターと西部工場で処分されます。今回は、西部総合処理センターを取材しました。

1つかみで3.5トンつかめるんだ!

① パッカー車に投入

② フラットホームからごみピットへ

③ ごみクレーンで焼却炉へ

④ 中央制御室で、燃やしているごみの状態などを監視

⑤ 燃やした後は灰ピットへ

⑥ 神戸沖埋立処分場で埋め立て

1日約350トンのごみが運ばれてきます。

きちんと分別していないために缶やビンが入っていることもあります。

ごみを燃やすときに発生する熱から発電することを「サーマルリサイクル」といいます。同センターで使わない電気は売却しています。

施設操作課 羽村さん

知ってこ! ごみ減量の大切さ

私たちは、2日間にわたってごみの行方を取材してきました。ごみの処理過程を学習しながら、資源のリサイクルやごみの減量の必要性についても学びました。なぜそのような取り組みが必要なのかを皆さんにも紹介します。

ごみを減らさないといけない理由は...

私たちの周りには、石油や石炭などのエネルギー資源によって作られています。エネルギー資源は限られた資源です。この限りある資源を大事に使い、少しでも長く次の世代に残していくために、ごみを減らすことが必要なんです。

現在、西宮市で燃やしたごみの灰は、神戸沖の埋立場で埋め立て処分されています。この埋立場は、平成14年から近く町と共同で使用していますが、23年の時点で半分以上が埋まっているんです。

そうす。33年まで使用される予定ですが、少しでもこの埋立場を長持ちさせるために、みんなでごみを減らす努力をしないとイケません。

また、ごみを燃やすと二酸化炭素が発生します。このまま二酸化炭素が増え続けると、地球温暖化が進むそうです。地球が暑くなると、北極や南極の氷が溶けて、海面が上昇し、海に沈んでしまう国や島があることも学びました。

このような問題を少しでも解決していくために、ごみの減量に取り組まないとイケません。

もったいない! 分別すればまだ使える!

私たちが出すごみの中には、きちんと分別すれば資源として再利用できるものがあることが分かりました。

西宮市では、現在、もやすごみ、もやさないごみ、資源A・B、ペットボトル、粗大ごみの6種類に分けて収集されています。

種類ごとに分別して収集し、使えるものは再利用します。限りある資源を大事に使っていくために、一人ひとりがルールを守ってきちんと分別しましょう。

2日目 - ペットボトルを追跡

収集体験・見学

中をきれいに洗って、ラベルとキャップを外した状態でコンテナに出されたものを収集します。キャップとラベルはもやすごみとして出してください。ただし、平成25年2月から「その他プラスチック製容器包装」として捨ててください。=右下記事参照。

分別に挑戦!

西宮市は、市民の皆さんの協力で、きれいに分別されたペットボトルが多いんですよ。美化企画課 宮本さん

キャップとラベルをはがして分別するんだね

ペットボトル圧縮施設を見学

収集されたペットボトルは、ペットボトル圧縮施設に運ばれ、再利用するための処理が行われます。年間556トンのペットボトルが運ばれてきます。

① 袋に入ってるものを出す

② 分別されていないものを手作業で処理

③ 1つの塊に圧縮

④ リサイクル業者に搬出・売却

収集されてきたペットボトルの中には、分別されていないものもあるんだって。ほんの少しの人がルールを守らないことで手間がかかるんだね。

500本~600本のペットボトルを長方形の塊に圧縮するんだ。1個の塊で25キロもあるんだよ。

月に6回~9回リサイクル業者に搬出・売却されます。ペットボトルの売却で、年間約3000万円が市の収入になっています。

東部総合処理センター 12月に稼働!

現在、西宮市では、もやすごみの処理を西部総合処理センターと西部工場で行っています。そのうち、西部工場については、施設が古くなり処理能力が低下しています。これから、ごみの焼却処理を安定的に行っていくため、新しい焼却施設である「東部総合処理センター」を建設しています。同センターは、12月22日に稼働開始予定です。

★わたしたちが施設見学第1号!★

今回、東部総合処理センターの見学者第1号として特別に入れてもらいました。また、普段は触ることができない機械の操作も体験させてもらいました。

灰ピット

タッチパネルでカメラを動かして灰の状況を確認できるんだね!

中央制御室

たくさんの画面でごみの状態や発電量を監視する重要なところなんだね!

クレーン操作室

ごみクレーンのレバーはゲーム機より回らないね!

Q. 東部総合処理センターの特徴は何?
西部総合処理センターと比べていくつか紹介します。
①ごみを焼いた時に発生する有害なガスの処理機能が西部よりも優れています
②燃やすときの熱を利用した発電効率は西部の約1.5倍です
③環境に配慮した工場です。周辺に木々を植えたり、屋上緑化に取り組んでいます

施設整備課 鳥羽さん

その他プラスチック製容器包装の分別収集開始

容器包装リサイクル法に基づき、その他プラスチック製容器包装の分別収集が国道2号より南の地域は来月2月、北の地域は4月から始まります。使えるものは再利用し、資源を大事にするために皆さんのご協力をお願いします。

なお、対象物には右のマークがついていますので、決められた曜日(週1回)の午前8時までに決められた場所に出してください。

《分別時の注意点》
①ソースや油のボトル、調味料の袋など中身が残るものはもやすごみで出してください
②食べ残しが残らないように水で軽くすすいでください
③透明の袋で出してください
④二重袋で出さないでください

※その他プラスチック製容器包装の例
カップ麺の容器 お弁当などの空き容器

3Rでごみの減量に取り組もう!

皆さん、3R=下図参照=を知っていますか。3Rとは、地球に優しい暮らし方の工夫です。身近なことで私たちにできることは、たくさんあります。

例えば、買い物をするときには、マイバッグを持参してレジ袋を断ったり、不要なものは買わず、必要な分だけを買きましょう。リサイクルマークのついたものを買うのもいいことです。

3Rに気を付けながら、ごみの減量や地球温暖化の防止に取り組んでいきましょう。

3Rとは?
リデュース Reduce (買う量や使う量を減らす)
リユース Reuse (すぐに捨てずに何度も使う。不要なものは必要な人へ)
リサイクル Recycle (資源に戻す。そしてまた生まれ変わる)

ごみを減らすための計画 チャレンジにしのみや25

西宮市には、「チャレンジにしのみや25」という計画があります。この計画は、平成17年に1人1日1161グラム出していたごみを30年には25%カットして870グラムに減らすことを目標にしています。

23年の時点で958グラムなので、残り約100グラムの減量が必要です。100グラムは、身近にあるものに例えると新聞紙5枚分。あとちょっとだね。

みんなでごみの減量に取り組んでいきましょう。

取材を終えて~子ども広報員の感想

今回の取材で、普段なかなかできない体験ができた。東部総合処理センターの見学第1号になれてうれしかった。私たちはごみを出すだけですが、その後の処理にたくさんの人がかかっていることに驚き、感謝しないとイケないなと思いました。また、今回学んだことをできる限りみんなに伝えて、ごみの減量に取り組んでいきたいです。